

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域周遊「おもてなしパスポート」事業
事業主体 (連絡先)	箕輪町 上伊那郡箕輪町大字中箕輪 10298 番地 (商工観光課 観光係) 0265-79-3171
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,166,000 円 (うち支援金 : 751,839 円)

事業内容

もみじ湖に訪れる観光客に地元の飲食店や小売店を周遊してもらうための「おもてなしパスポート」を配布した。また、「おもてなしパスポート」内で地元特産品等が当たるスタンプラリーを行うことにより、効果促進を図った。

また、近年観光客が急増している一方で、地元事業者が商機と捉えることがない現状から、「おもてなし勉強会」を行うことにより、事業者の「おもてなし」⇄観光客の「消費促進」⇄観光客の「満足度向上」の好循環を作り出す機会を創出した。

専用ランディングページを作成することにより、地元店舗紹介の強化を行った。

事業効果

事業を行うにあたり先行して行った「おもてなし勉強会」には町内の 18 事業者が参加し、インターネット集客などの講義も受け、現代における集客の方法も学ぶことができた。

また、「おもてなしパスポート」事業には町内の 19 事業者が参加し、本事業を通じては少なくとも 401 回の観光客の訪問があった。

スタンプラリーの応募者のうち、4 割以上が県外からの訪問者であったことから、リニア中央新幹線の開業を見据えた交流人口増の寄与が期待できる。

今後の取り組み

導入初年ということもあり、本事業の取組みを観光客に浸透させるところに苦慮したが、一定の効果はあったため、次年も改善して継続予定。

当町では一大観光地としての土産物品や名物等の訴求力のある観光商品が乏しい現状がある。これを踏まえて、「もみじ湖紅葉祭り」限定の商品を開発し、事前から周知及び宣伝することにより、地元店舗への更なる周遊を促していきたい。

また、本事業のチラシ、登録店舗に掲出するポップやポスター等を作成することにより、観光客にわかりやすく消費促進につながるような取組みも行いたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【目標・ねらい】

- ①もみじ湖に訪れる観光客に地元店舗を周遊してもらう機会創出
- ②地元事業者の「おもてなし」による、観光客の消費促進と満足度向上の寄与

※自己評価【 C 】

【理由】

事前周知が乏しく、スタンプラリーの応募者が少なかったことから。

現地のインターネット環境もあり、その場でどのような店舗があるかわかりにくかったから。